

年 月 日

検査部の臨床検査を受けられた患者さんへ

「 CKD 重症度分類における尿沈渣成分の意義と 腎関連マーカーとの関係性について 」への協力をお願い

検査部では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。
皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：

2015 年 2 月 1 日～2023 年 6 月 30 日の間に、**検査部において臨床検査を受けられた方**

研究期間：

研究機関の長の研究実施許可日～2025 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

本邦における新規透析患者数は増加の一途を辿っており、慢性腎臓病（CKD）をはじめとする腎臓病はその予備軍として重要視され、早期発見・治療が望まれています。

尿検査は無侵襲で腎機能のある程度評価できる検査であり、尿沈渣成分と各種腎関連マーカーとの関係については不明な点があります。そこで本研究では、特定の尿沈渣成分が数年先の腎機能障害の予測因子となりうる可能性があるかについて検証を行います。

研究に用いる試料・情報の項目：

以下の項目について診療録から抽出します。これらはすべて日常診療で実施された項目です。

- ① 一般身体所見：年齢、血圧、体重、体温、性別、既往歴、投薬歴
- ② 臨床検査結果：尿沈渣、尿蛋白定性、尿アルブミン、血清クレアチニン、eGFRcre、尿中アルブミン定量値/クレアチニン比、尿蛋白定性比

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：

研究実施許可日以降

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、

将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 検査部

氏名：菊地良介

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 検査部

電話番号：058-230-7249

氏名：菊地良介

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp